



スマイルはくさん



News



白山市社会福祉協議会マスコットキャラクターふくちゃん

新型コロナウイルスの感染状況がなかなか落ち着かない中で、今年の夏は白山市でも大雨の被害が発生しました。今回、災害ボランティア活動に参加して下さった方以外にも、日程の都合が合わなかった方など多くの方から災害ボランティアセンターへ問い合わせがありました。まずは気にかけることや、支え合う心を持つことの大切さを、あらためて気づかせていただきました。



災害ボランティアセンターのご協力 ありがとうございました。

白山市社会福祉協議会では、8/5～8/26の期間において災害ボランティアセンターを開設しました。

災害ボランティアとして、170の方に登録いただき、延べ394の方に活動していただきました。

大変暑い中、床下の泥出し、土砂搬出作業等を行っていただきました。重機が入れない敷地の土砂を出す作業等をボランティアさんの手作業でしていただきました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！



福祉健康まつり開催！

第16回白山市福祉健康まつりが9月25日、3年ぶりに松任総合運動公園にて行われました。

心待ちにされていたボランティア団体さんと来場の皆さんがなごやかに触れ合う様子が印象的で、楽しみながら福祉やボランティア活動について知っていただく機会となりました。



福祉共育啓発サポーター養成講座

9月2日、福祉ふれあいセンターにて、福祉共育啓発サポーター養成講座を実施しました。これまで講座修了者には、学校や児童館等での福祉共育講座（車いす体験やポッチャ体験）で車いすの運搬や操作の指導（補助）、ポッチャ体験の補助等をしていただいています。



(7/30 傾聴ボランティア養成講座)



【その他、開催された講座について】

- ・市民カウンセラー養成講座 (6/11)
- ・視覚障害者サポーター基礎講座 (6/16・6/21)
- ・傾聴ボランティア養成講座 (7/30)
- ・音訳ボランティア養成講座 (9/2・9/6・9/9)

共生のまちづくり 福祉共育啓発講座・ ジュニアボランティア体験授業



手話体験、障害者スポーツ体験、 盲導犬・介助犬利用者について etc

市内の小中学校をはじめ、地域や企業等を対象に、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、「共生のまちづくり福祉共育啓発講座（出前講座）」や「ジュニアボランティア体験事業」を実施しています。

高齢者や障がいのある当事者との交流や体験等を通して、助け合いの気持ちの大切さを理解し、「ふくしの心」を育みます。また、福祉関連教材の貸し出しも行っています。

～スマイルことば😊～

ここでは読んだら笑顔になる名言を紹介いたします。

**“最も大事なことは、人生を楽しむこと、
幸せを感じることに、それが全てです。”**
/オードリー・ヘプバーン

大女優オードリー・ヘプバーンはその後世をユニセフでの活動にささげたそうです。彼女にとって大事なことは「人生を楽しむこと、幸せを感じることに」だったそうです。

●お問い合わせ

白山市市民活動・ボランティアセンター
（スマイルはくさん）

住 所：白山市倉光八丁目16番地1

TEL：076-276-3729

FAX：076-276-4535

E-Mail：volasen@hakusanshi-syaky.jp



LINE を開設しました！
市内のボランティア情報
や養成講座、イベント情
報等をお知らせします😊